

応援します！所沢の農業を担う女性たち

所沢市は、都心に近くベッドタウンという印象が強いですが、少し郊外に行くと畑が広がる農業が盛んな地域でもあります。

会社員から転身！

熊坂垂矢さん (中新井在住)



会社員から転身して新規就農者(※)へ。農業体験で出会った所沢の土や農家の人々に魅せられ、畑を借りてスタート。その後結婚し、小学生の息子さんの子育て中です。

いちごで地域活性化！ 所沢北田農園 北田喜久江さん (下富在住)

夫は江戸時代から続く農家の息子だが、農業に関わり始めたのは40代になってから。地元を元気にするために始めた観光農園「苺のマルシェ」は、下富に人を呼ぶスポットになりました。

有機農業一筋！

陽子ファーム 池田葉子さん (城在住)



長男のアトピーをきっかけに、無農薬、無化学肥料の有機農業を続けて40年。今では多くの有名ホテルやレストランで、陽子ファームの安全で美味しい野菜が使用されています。

※ 新規就農者 所沢市では、農業大学校や地域の農家での基礎研修、営農実践研修の終了後、就農を判定する会議で認められた人をいいます。

情報を音声でも聞けます



右のコードは「音声コード」です。専用の「活字文書読み上げ装置」に読み込ませると、情報を音声で読み上げます。

会社員から転身！ 熊坂さん

農業をするきっかけは？

30代になった頃はバブル期で華やかな時代でしたが、私は心が疲れていて人から必要と思われ喜ばれる仕事がしたいと思うようになっていました。



なぜ、所沢を選んだのですか？

友人から下富の農家を紹介され、農業体験をさせてもらったのがきっかけです。当時は新座市に住んでいて、所沢は駅周辺しか知りませんでした。

現在の状況は？

市内4か所の計1ha(10,000㎡)の畑で、里芋、人参、なすなど80種類以上の露地野菜を栽培しています。農作業は妹と二人だけで行っているため、生産できる野菜量は限られます。

農業をされていて良かったと感じることは？

農作業のような細かい作業が好きなので、畑に行くことと他のことを忘れて集中できます。畑では人間関係のストレスもなく、毎日幸せを感じています。

これからの夢は？

いつかは、学校給食に野菜を提供したいです。所沢の良い土でとれた美味しい野菜を、地元の子どもたちにもっと食べさせてあげたいと思っています。



いちごで地域活性化！ 北田さん

農業をするきっかけは？

4人兄弟の末っ子だった夫が農業を継ぐことになり、私も子育てがひと段落した40代になって関わることになりました。

なぜ、いちごの観光農園？

農業を手伝い始めた頃、野菜作りが苦手でこぼしていると、息子に「やらされていると思ってるうちは何をやってるの？」と言われたのをきっかけに、自分で作りたいと思うもの、自分らしくできるものを模索していました。



「苺のマルシェ」の現状は？

いちご栽培を始めて8年。土、肥料、水など細部にこだわりながら、4,500㎡のハウスで「あまりん」「かおりん」など7〜8種類の苺を育てています。

農業をされていて良かったと感じることは？

いちご狩りに来た人達に喜んでもらえる。「また頑張ろう」と意欲が湧きます。いちごづくりに関してはプロと思ってもらえるのが嬉しいです。

北田さんのいちごを使ったモスバーガーのいちごシェイクは、令和2年からこれまでに18万杯売り上げています。

これからの夢は？

春はいちご狩り、秋にはさつまいも掘りなど、1年を通じて人を呼べる農園にしたいと思っています。また、自宅を古民家風カフェに改装し、脱・都会のトロロの世界のような癒しの雰囲気を出せればと思っています。



有機農業一筋！ 池田さん

農業をするきっかけは？

夫は農家の息子でしたが勤め人だったため、子どもが生まれた頃に義父母に「そろそろ農業をして欲しい」と言われ、私が農作業をすることにしました。

なぜ、有機農業を？

長男がアトピーで、無農薬野菜を食べさせるのが良いと地域のママ友に薦められ、無農薬・無化学肥料の有機農業法に取り組みました。

陽子ファームの現状は？

野菜作りには太陽が大事という思いで、20年ほど前に「陽子ファーム」と変更しました。畑は、全部合わせると4ha。土は、落ち葉と米ぬかを混ぜて作った堆肥をベースにミミズや微生物の力を借りて自然に近い形にしています。

農業をされていて良かったと感じることは？

有機農業法のおいしい野菜のおかげで、息子のアトピーも治りました。畑に行くことと無心になり辛いことも忘れられます。土や作物からエネルギーをもらい、力が湧いてきます。

これからの夢は？

野菜を欲しい人が畑に来て自分で収穫して帰る仕組みを作り、陽子ファームを「みんなの台所」にしたいです。直接畑に来れば、過剰包装も不要になり、新鮮な野菜を提供できます。

これからの人に一言



熊坂さん

農業は、男性が主体となっている場合が多いと思うかもしれませんが、女性だからこそできることもあると思います。女性で新規就農者はまだ一人ですが、所沢には良い土があり、農家や新規就農者をはじめ協力してくれる人もいます。



北田さん

農家の女性はみな働き者で、いないと農業が成り立たないはず。もっと主体的に経営なども含めて農業に関わっていったほうが良いと思います。消費者は女性が多いので、女性目線のアイデアを積極的に取り入れた農家のほうが収益が伸びるというデータもあるそうです。



池田さん

人との関わり方が一番大事だと思います。信用の土は良い。②農業は嫌なことを忘れて集中できる。③作物は嘘をつかないで。これが所沢の野菜が美味しい理由なのかと思いました。

【編集後記】

3人のお話に3つの共通点がありました。①所沢の土は良い ②農業は嫌なことを忘れて集中できる ③作物は嘘をつかないで。これが所沢の野菜が美味しい理由なのかと思いました。

※ 武蔵野の落ち葉堆肥農法

所沢市がある武蔵野地域では、江戸時代から平地林(ヤマ)を育て、落ち葉を堆肥として加え土づくりを行って来ました。この農法は「武蔵野の落ち葉堆肥農法」として、平成29年に日本農業遺産に認定されています。

パープルリボンキャンペーン

11月12日～11月25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です

パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくす運動週間」のシンボルです。女性に対する暴力、特に性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を傷つける重大な人権侵害です。

ふらっとでは、運動期間中、パープルリボンツリーの飾り付け・展示、パープルリボンや啓発パンフレットの配布などを行います。

- ◆パープルリボンキャンペーン 令和4年11月21日(月)～11月22日(火) 会場：市役所1階ロビー
◆パープルリボンコンサート 令和4年11月20日(日) 会場：ふらっと会議室
◆パープルリボンツリーの展示 令和4年11月12日(土)～12月26日(月) 会場：こども福祉の未来館

ふらっと女性相談

無料

女性の様々な悩みごとの解決のために、3つの相談事業を実施しています。パートナーとの関係、家族や職場のトラブル、体のこと、生き方など、お気軽にご相談ください。

Table with consultation services: 電話相談 (月・水・金・土曜日), 何でも聞きませ相談 (水曜日), カウンセリング (第1・3・4火曜日, 第2火曜日, 第4金曜日)

カウンセリングの予約状況は、市ホームページでも確認できます。右のQRコードを読み取り又は所沢市ホームページ内で「女性の生き方相談」と検索

市内企業・事業者の会議や研修会場としてもご利用いただけます。

ふらっと案内図



所沢市男女共同参画推進センターふらっと

所沢駅西口から徒歩10分 木曜 休館
西所沢駅から徒歩20分
■開館時間：午前8時30分～午後9時30分
〒359-1122 所沢市寿町27-7 コンセールタワー所沢2F